

令和5年8月～9月 熊本県伝統工芸館ワークショップ・セミナー **【要予約】**

「秋岡 芳夫と 時松 辰夫が 東北と北海道に 残した軌跡と 起こした奇跡」

8月19日(土)

時 間：10時～11時半
定 員：20名 参加費：無料

パネルディスカッション

秋岡・時松両先生のこれまでの軌跡と奇跡をたどりつつ、お二人の思想をこれからの目指すべき持続可能な社会、私たちの暮らしにどう活かしていくかを、両先生から直接指導を受けた方々も交え、語り合い考える機会にしたいと思います。

パネリスト

秋岡 陽(秋岡芳夫氏ご子息・フェリス女学院 学院長)
菊池 良寛(東北工業大学 特命教授)
佐藤 明(前 東北工業大学地域連携センター事務長) 他

「ミニ障子つい立づくり」

9月18日(月・祝)

講 師：安原 光則
(全技連マイスター)
時 間：10時～14時
定 員：8名(対象：10歳以上)
参加費：3,000円
持参品：無し

建具の始まりや種類、金属建具との違いなどを学ぶことができます。
ミニ障子つい立は、組子作成・障子への紙貼・丁番取付の工程を体験することができます。

「お手玉・ティッシュ ケースづくり」

8月26日(土)

講 師：品川 正三
(全技連マイスター)
時 間：午前10時～12時
午後13時～15時
(午前午後二部制)
定 員：各部4名(親子の場合4組)
参加費：1,000円/持参品：無し

和裁の体験教室を行います。
針と糸を使用し生地を縫いお手玉3個及びティッシュケース1ケースを作成します。

※親子でのご参加大歓迎です。

「漆喰で幾何学模様」風の デザイン仕上げアートづくり

9月22日(金)

講 師：越猪 正高
(全技連マイスター)
時 間：午前10時～12時
午後13時～15時
(午前午後二部制)
定 員：各部5名(対象：20歳以上)
参加費：2,000円
持参品：汚れてもよい服装

漆喰という材料は、熊本城の壁にも使用されている自然素材です。
日本の伝統技能「左官」体験をしながら自分だけのアート作品を作ることができます。

※最新情報・詳細はお電話もしくは工芸館HPにてご確認ください。

「簡易金継ぎ体験」

9/28(木)・9/29(金)

※2日間ともご参加可能な方のみ

講師：島田 三郎

時間：両日とも13時～15時

定員：10名(対象：20歳以上)

参加費：2,000円

持参品：修復したい器(2～3個)
エプロン・あれば歯ブラシ

～割れてしまった大切な器を小物置きや鑑賞用として蘇らせてみませんか？～

金継ぎとは、欠けたり割れたりした器を、主に漆と金粉を使って修復する伝統的な技術です。今回の講座では、取り扱いが難しい「本漆」ではなく、比較的扱いが容易な「新うるし」という植物性の合成塗料を使います。仕上げには金銀は使いませんが継ぎ目は金に近い色で仕上げます。金継ぎ体験の入門編講座です。

※本漆ではないためカップや茶碗などの直接口につける器や食品を乗せる皿類はお直しできません。



(ミニ障子つい立作り)

※写真はイメージです。実際に出来上がる作品とは多少異なる場合があります。



(お手玉作り)

「盆景づくり」

9月30日(土)

講師：西村 栄敏

(全技連マイスター)

時間：10時～15時半

定員：8名(対象：20歳以上)

参加費：5,000円

持参品：少し汚れてもよい服装

家の中で手軽に自然を楽しむ盆栽。

盆栽を活用してミニチュアの庭や地形を作ります。樹木の高さや枝ぶり、器(鉢)のデザイン、岩や石、小物などを利用し、どの位置に置くのが良いのかを立体的に検討しながら自分だけの作品に仕上げます。



(漆喰アート作り)

予約・問い合わせ：熊本県伝統工芸館 096-324-4930 (熊本市中央区千葉城町3-35)

開催場所：熊本県伝統工芸館1階工房 ※駐車場が手狭な為、公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先：熊本県伝統工芸館 事務室／開館時間：9時30分～17時30分／休館日：月曜日(祝日の場合は翌火曜日休館)

※最新情報・詳細はお電話もしくは工芸館HPにてご確認ください。